

# まつやま 広報

主な内容 No.1237

- 第47回子規顕彰小中高校生俳句大会…4・5面
- 第14回コムズフェスティバル ……6面
- 市民ガイド ……7・8面
- 第14回学生による政策論文表彰式…10面



市公式携帯サイト

無料メルマガ配信中!  
松山Smile通信 検索

発行:松山市役所/編集:総合政策部広報課/毎月1日・15日 ☎ 948-6705 FAX 934-2578 HP http://www.city.matsuyama.ehime.jp/  
市勢 平成24年12月1日 現在推計(前月比) ■面積:429.05㎢ ■人口:517,129人(+47) ■男:241,330人 ■女:275,799人 ■世帯数:228,028世帯(+85) ■1世帯の平均:2.27人 ■人口密度:1,205人/㎢



**が** がんばって  
かじかむ手で縄をなう



**お** おききねを振り下ろす



## 寒風に負けじと 立岩ダッシュ村 ひびく元気な声



**え** んぎを祝ってみんなで餅つき

### 地域の伝統を次世代に!

高縄山の緑と立岩川の水の恩恵を受ける立岩地区では、農業に従事する人が多く、ここで育つ米や野菜の味は格別です。市街地から離れていることもあり人口が減少してきているもの、この自然豊かな環境を生かし、立岩小学校へ市内全域から通学できる制度や「立岩ダッシュ村」農業体験学習など、子どもたちの交流の場づくりを積極的に行っています。

開村4年目を迎えた立岩ダッシュ村では平成24年12月9日、地区内外から集まった子どもとその家族ら約80人が、ダイガラ(足踏み式の餅つき機)を使った餅つきやしめ縄づくりなど、山村の新年を迎える風習を体験しました。

農業体験2年目の奥村 秀岳くんは「ダイガラによる餅つきは結構重くて大変ですが、みんなで協力してついたらお餅は、柔らかくておいしかったです」と笑顔で話し、村長の白石 忠治さんは「将来は農業がしたい、嫌いだっただピーマンが食べられるようになったという話を子どもたちから聞くとうれしいです。また、こういった伝統も子どもたちに伝えていきたいと思っています」と目を細めました。

#### 「立岩ダッシュ村」農業体験学習とは

子どもの社会性・人間性を育むとともに地域の活性化を図るため、立岩の自然環境の中で年間を通して米や野菜、炭づくりなどを行う体験。

【お問い合わせ】(教)地域学習  
振興課 ☎ 948 6813・FAX 934 1745



地方を取り巻く環境が一層厳しさを増す中、昨年は、スポーツが本市に元気を与えてくれました。

全国初となる、地方球場での2回目のプロ野球オールスターゲームの開催は、経済効果が13億円ともいわれ、大いにまちを盛り上げました。また、ロンドンオリンピック男子柔道で銀メダルを獲得した本市出身の中矢選手の後まであきらめない姿に、多くの人が感動を覚え、勇気をもらいました。

松山市長 野志 克仁

#### あけましておめでとうございます

雇用確保に全力で努めてまいります。

既に議会改革の一環として、一問一答方式の導入や各議員の表決結果をホームページに掲載するなど実施してきましたが、今後も市民の皆様にとり、開かれた、信頼される議会となるよう、これまで以上に議会改革と権能強化に取り組んでまいります。

どうか皆様には、引き続きましての力強いご支援とご協力をお願い申し上げます。

本年が、皆様にとって最良の年でありますよう、お祈りいたします。新年のごあいさついたします。



昨年暮れ衆議院解散・総選挙が行われましたが、国政に対し、東日本大震災からの復興や低迷する景気・雇用情勢、エネルギー問題など山積する課題の一日も早い解決を切望するものであります。

本市においても、災害に強いまちづくりや地域振興、雇用拡大に向けた施策の展開が益々重要になってきております。

こうした中、議会では、防災・減災対策の強化や地域経済の活性化、安定した

松山市議会議員 寺井 克之